



歴史観光施設「にほんまつ城報館」オープン ～今後の学習への活用に大いに期待～



9日、二本松市の歴史や文化の発信を目指して歴史観光施設「にほんまつ城報館」がオープンしました。二本松少年隊の歴史などを紹介する展示室や二本松市のジオラマ、模型の銃の体験コーナーなどもあり大変見応え、学びがいのある内容が詰まっています。場所は北小の向かい。これだけ近いところに、こんな素晴らしい施設ができて、本当にうれしく思っています。6年生の社会／歴史の学習や総合的な学習の時間での二本松少年隊の調べ学習などはもちろん、様々な学年での活用

が考えられます。「わくわく」する施設です。ご家族で出かけてみてはいかがでしょうか。今まで知らなかった二本松の魅力が再発見できるかもしれません。

9日のオープニングセレモニーには、市長さんはじめ、多くの来賓の方、市民の方がお見えになっていました。北小からも6年赤塚康介さんと深瀬美咲さんが代表でテープカットに参加し、立派に役割をこなしてくれました。一生の思い出になったのではないのでしょうか。



コロナ禍での学校運営方針

今週末15日には授業参観・懇談会をオンラインで予定しています（1年を除く）。本来なら学校においでいただき、直接子どもたちの様子を見ていただきたいところですが、新型コロナウイルス感染症拡大の状況から、今回のような対応にしました。ご理解ください。

また、今後予定されている学校行事等においては以下の優先順位で「最適解」を模索しながら取り組みを計画します。

- ①「命」最優先で対応 常に子どもの命、子どもの先にある家族の命を意識して
- ②できる限り時期をずらさず柔軟に実施判断（感染症対策をして実施／オンライン・分散等での開催等／延期・中止）
- ③これまでの内容・方法にとらわれずに計画

ただし、学校で考える「最適解」と、保護者の皆さん、各個人が考える「最適解」にずれが出てくることは大いに考えられます。子どもにとってよりよいあり方を目指すことは学校も家庭も共通の目標ですのでご意見等あれば聞かせてください。

保護者の皆様からの声をお待ちしています。

～学校に対するご意見・ご感想等お気軽にお寄せください（または assist.nihonmatsukita-c@fcs.ed.jp まで）

..... 切 り 取 り 線

新型コロナウイルス感染症への対応

- 子どもたちの毎日の検温、体調確認。下校後の行動確認
(外出、習い事等)。
- できる限り不織布マスクの着用。正しい着用の推進。
- 手洗い・換気等の励行。密の回避。
- 子ども、同居家族に風邪の症状が見られた場合の登校自粛。
病院受診。
- 児童・家族の抗原検査・PCR検査の受検（結果を待たずに）
濃厚接触者認定・可能性等あれば、できるだけ早い学校への連絡。
 - 平日・日中－学校 0243-23-0029
 - 休日・夜間－学校携帯 080-2814-4808
- 不要不急の外出の自粛。 等

～ よろしくお願ひします ～